

学校規則 保護者の方へ

ローリー日本語補習学校へようこそ！

補習校は、英語環境の学校に通学している子ども達を対象とし、国語、算数/数学の学力向上を主な目的としています。しかし、年間40日程度、授業時間数にして日本の半分以下で同程度の内容をこなすことは困難で、学習内容を定着させるためには、ご家庭でのサポートが大変重要です。

また、補習校はあくまでも保護者が設置、運営する学校です。学校運営を円滑に進めるためには、保護者の皆さまのご理解とご協力が不可欠です。地元の学校である、St. Mary's School (SM校)の校舎を借りて開校していますので、下校時には借りた時と同じ状態に戻すことを念頭に置き、施設を使用してください。

以下に補習校での注意事項や規則、保護者の主な活動を各種マニュアルから抜粋し簡単にまとめました。補習校生活を始めるにあたり、まずはご一読いただき、ご家庭でもお子様に補習校のルールを守るようにお話してください。

また併せて、お時間のある時にホームページ掲載の学校案内もお読みいただき、補習校へのご理解を深めて頂けますと幸いです。ご質問等ございましたら、運営委員に遠慮なくお声掛け下さい。

ローリー日本語補習学校運営委員会

毎週金曜日

【Eメール「ローリー補習校からのお知らせ」配信】

補習校前日の金曜に事務局から送られます

- ・運営委員会、理事会、校長先生からのお知らせ
(各種行事のお知らせ、注意事項、交通規制、報告など)



MSMシステムに登録のあるEメールアドレスに配信しております。追加や変更時はシステムにてご自身で追加や変更をお願いいたします。また事務局にもお知らせください。

補習校登下校時

【駐車場では】

- ・構内は補習校ルールで入口Gate4から出口Gate3まで一方通行としています。
- ・ラグランド校舎入口付近で、生徒や家族の乗降目的での一時停止は禁止です。
- ・駐車スペースに停車させてから乗降してください。

【生徒の登下校】

小学4年生以下は保護者が登下校時は教室まで送り迎えをして下さい。

(現在は、校舎入り口まで)

【保護者証】

- ・校内では、保護者証を必ず着用して下さい。
- ・忘れた時は、受付でビジター証を借り受けて下さい。

【教室への立ち入り】

- ・生徒は8時30分までは教室には入れません。
- ・当番の方の生徒はレクチャールームで待機となります。

【図書の返却】

生徒は登校時に、ラグランド入り口に設置されている返却箱に借りていた本を返却してください。



未返却の本があると、借りられないのでご注意!

補習校利用にあたって

制約があり、ご不自由をおかけしますが、借用校であることをご理解ください

【校内の立ち入り】

授業中の待ち時間などに、SM校構内を散策する場合、ラグランド棟、チェシャー棟と駐車場付近の範囲のみでお願いします。授業中は校舎の出入口を施錠しているため、校舎に入るには身分証明書の提示が必要です。

【外遊び】中庭限定(15分休み時間)

ボール、フリスビーなどの投げ遊具は禁止、チョークなどでの落書き禁止、SM校所有遊具(ブランコ、ロッキングチェア)、立ち入り禁止箇所(植え込み)での外遊び禁止。

お子様にもご指導願います

【スマートフォン・携帯電話の使用】

補習校内への持ち込みは許可されています。

目的: 下校時など家族に連絡を取るため

禁止事項: 授業中、休み時間の使用

禁止事項に違反した場合: 携帯電話の一時預かり、繰り返す場合持ち込み禁止処分

【図書館の利用】

・保護者は、9:00～11:25分の時間帯に図書室をご利用いただけます。

【校内での飲食】喫煙は禁止

- ・校舎外: 生徒、保護者 水以外の飲食(あめ、ガムを含む)は原則禁止
駐車している車内での飲食は可
- ・校舎内: レクチャールームのみで可

【軽食】生徒には軽食タイムがあります。生徒同士の食べ物の交換や軽食を持っての教室移動は禁止です(アレルギー対策の一環)。*現在はコロナ禍のため軽食タイムはありません。

教室が汚れる可能性のある食品は避けてください。

例) カレー、シチュー、スープ、汁の出るゼリー、バナナ、チョコ、ガム、水以外の飲み物など

→ こぼした時に床のカーペットがシミで汚れてしまうもの

→ スナックなど食べカスが落ちやすいもの

スナックの種類や生徒の年齢によって異なるので、よく考えて持参させてください。

清掃費用が発生した場合は、該当生徒の保護者に請求が行われることもあります。

【服装・靴】

常識の範囲内としてください。

一例としてWake countyの服装規定では以下のものが禁止の例となっています。

下着を露出する、ズボンをずり下ろす、透けるもしくは過度に短い・タイト・露出過度な服装、へそ出し・ストラップがないシャツ、卑猥で下品なメッセージやイラストが入っている服装、頭部を覆うもの、武器として見られかねないもしくは使われる鎖やとげなどのアクセサリー、ギャングや学校の方針に違反するギャングに関係する服装

【高校生のボランティア活動】

現地の高校に通う生徒は補習校での奉仕活動に対し、現地校がクレジットとして認める場合は、運営委員がサインします。

【情報取り扱いについて】

・補習校活動で得た複数のE-mailアドレスや電話番号へ、補習校の活動とは無関係な情報を発信してはいけません。

例)個人のワークショップの宣伝をクラスのメーリングリストで配信する等

・補習校で得た情報を、無関係な機関および個人へ共有してはいけません。

例)安全上のリスクが増加する為、HPIに記載されている学校見取り図や年間予定、教室配置などの共有はご遠慮ください。

・補習校内で撮影した写真や動画を無断でSNS(FacebookやInstagram等)や動画サイト(You Tube等)に投稿してはいけません。

例)補習校イベントの動画を一般の人が閲覧できるYou Tubeに投稿する等

【重度のアレルギーを持つお子さんについて】

学校ホームページの各種届け出用紙の中にアレルギー関係の文書があります(重症アレルギー詳細シート、エピネフリン製剤投与に関連した免責に関する同意書、FARE Care Plan Sheet)。

重症アレルギー詳細シート →アレルギーの詳細、緊急時対応の希望

エピネフリン製剤投与に関連した免責に関する同意書 →その場に居合わせた大人がエピネフリン製剤を投薬することへの免責書

FARE Care Plan Sheet →アメリカ国内で使用されている投薬依頼書(担当医のサインが必要)

FARE: Food Allergy & Anaphylaxis Emergency Care Plan

重症化するアレルギーがあるお子さんは「重症アレルギー詳細シート」(必要に応じて「エピネフリン製剤投与に関連した免責に関する同意書」「FARE Care Plan Sheet」)を教師に提出してください。教師、運営委員が確認し、コピーを2部とった後原本を返却します。

補習校登校時はお子さんのカバンの中に「重症アレルギー詳細シート」を必ず入れてください。アナフィラキシーショックが発生し、該当保護者に連絡がつかない、救急車が間に合わない、生命の危機が迫っている場合において、補習校内にいる大人が代わりにエピネフリン製剤を投薬を行わざるを得ない場合があります。そのような状況下でエピネフリン製剤投薬を希望される場合、該当保護者がサインした「エピネフリン製剤投与に関連した免責に関する同意書」「担当医がサインしたFARE Care Plan Sheet」が必要です。

万が一の事態に備えてエピネフリン製剤投薬を希望される場合、エピネフリン製剤と3つの書類を必ず入れてください。

また毎年4月に3つの書類を更新してください。

3つの書類がそろっていない場合、更新されていない場合、書類不備がある場合、エピネフリン製剤の有効期限が切れている場合、等いかなる場合もエピネフリン製剤の投薬を行うことはできません。

【お子様の体調について】

・お子様、保護者にかかわらず、咳、熱がある方は、登校をお控えください。

・コロナに感染された方はホームページの感染症対策ガイドラインをご確認ください。

保護者の活動

【運営委員】

運営委員選挙(立候補&抽選)で全保護者より選出。校長先生を含む10名で構成され、保護者の代表として、補習校の日常運営、管理を行う。(任期1年)
[23年度運営委員](#)

学級4役:各クラス 学級委員、行事委員、図書委員が各クラス1名ずついます(任期1年)

【学級委員】各クラス1名

学校(担任・運営委員)と保護者との連絡を取り、スムーズな授業や学校運営が進められるようサポートする。

【図書当番】各クラス1名

補習校の図書室の運営、図書の管理、古本市の開催をサポートする

【行事委員】各クラス1名

学校行事(運動会、卒業式、次年度入学式)、学級活動の準備とサポートをする。

【安全委員】残り全員

毎週保護者5名が交代で校舎の警備にあたり教室内の配置管理をします。

【教室当番】

幼稚部～小2までのクラスは、クラスの保護者が交代で教室当番をします。

【父母総会】

- ・各学期初めと年度末の年3回に開かれる、補習校の運営についての最高審議・決定機関です。
- ・各家庭が1票の投票権を持っています。
- ・やむを得ず出席できない場合は、必ず委任状を提出してください。

【ファundraising】

補習校運営のための寄付金を集める様々な活動に理事会を中心に取り組んでいます。
→ 詳細はHP,寄付関連を参照。

学校への連絡

【欠席の連絡】

事前に分かっている場合は担任の先生に直接お知らせください。
土曜朝、急な欠席の場合は 919-389-9780(校長先生直通)

【遅刻・早退の連絡】

担任の先生に連絡し、[所定のフォーム](#) (HP上にも掲載)を送付してください。
※保護者の方は必ず、ラグランド棟で受付をしてから、お子様のお迎え、お見送りをお願いいたします。

その他・問い合わせ先

【緊急事態が発生した場合、保護者への連絡】

MMSシステムに登録してある各家庭の電話番号に一斉にテキストを送信します。(英語)

【平日(火～金)】

補習校事務局

admin@japanschoolraleigh.com

919-787-1300

【土曜日(授業日)】

校長先生直通

919-389-9780

【補習校ホームページ】

japanschoolraleigh.com

毎週の補習校からのお知らせなど、補習校に関する情報が掲載されています。

学校案内、提出用書類書式、各種マニュアルなどいつでも閲覧できます。

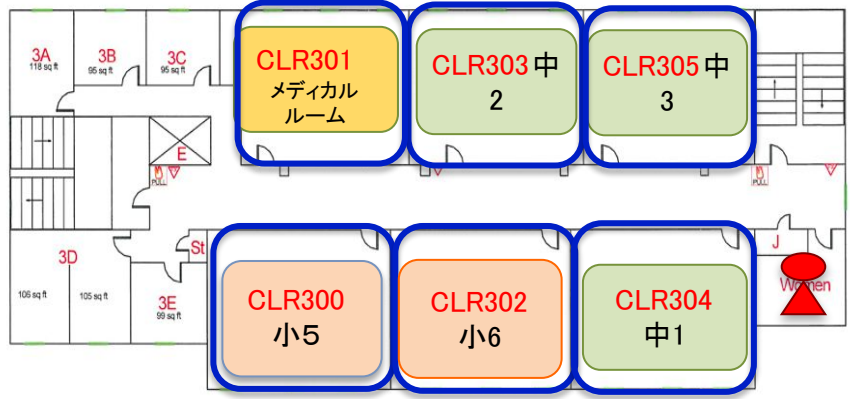
2023年度

3階

教室・構内案内図

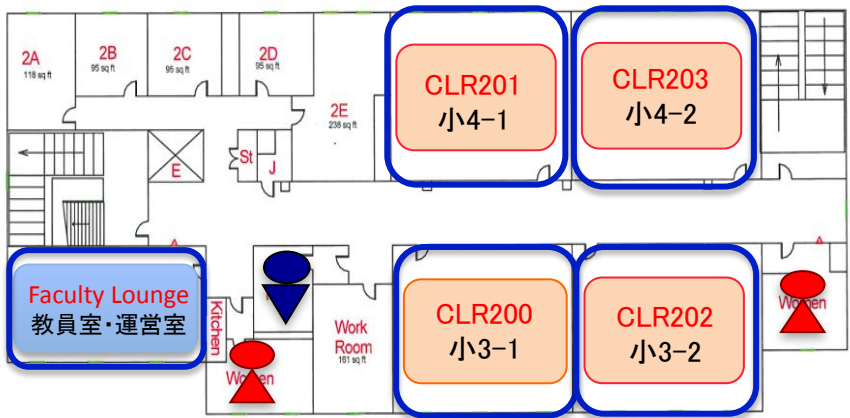
教室配置図

ラグランド棟
地階～3階

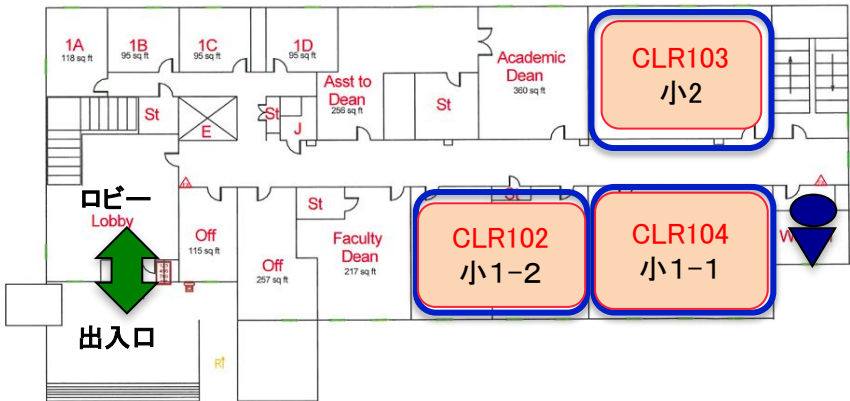


2階

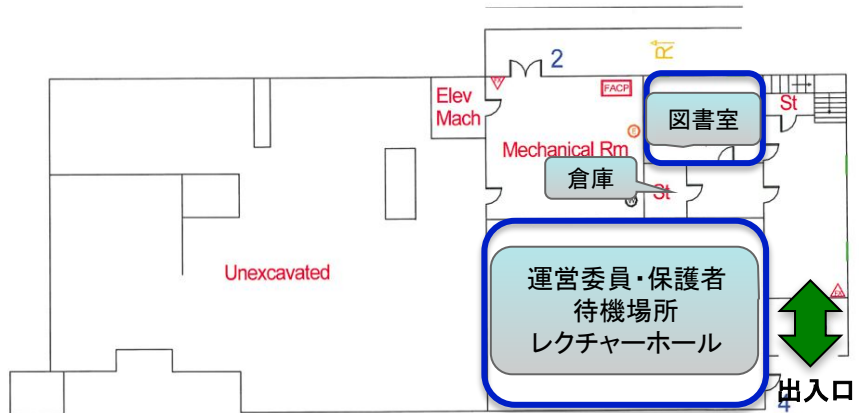
西
←



1階



地階

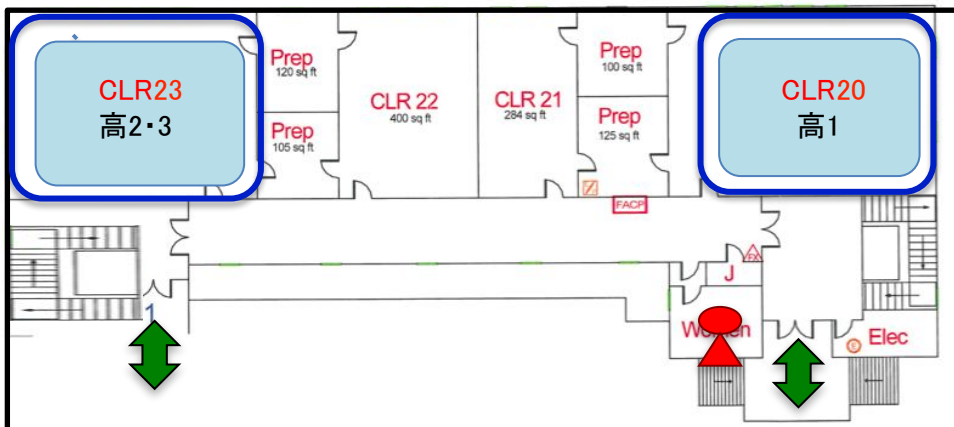


1階

教室・構内案内図

教室配置図

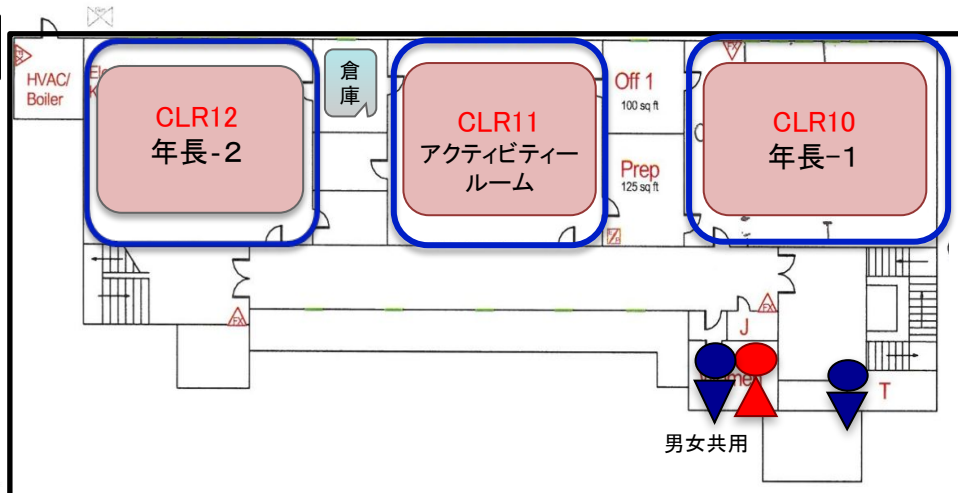
チェシヤ一棟
地階～1階



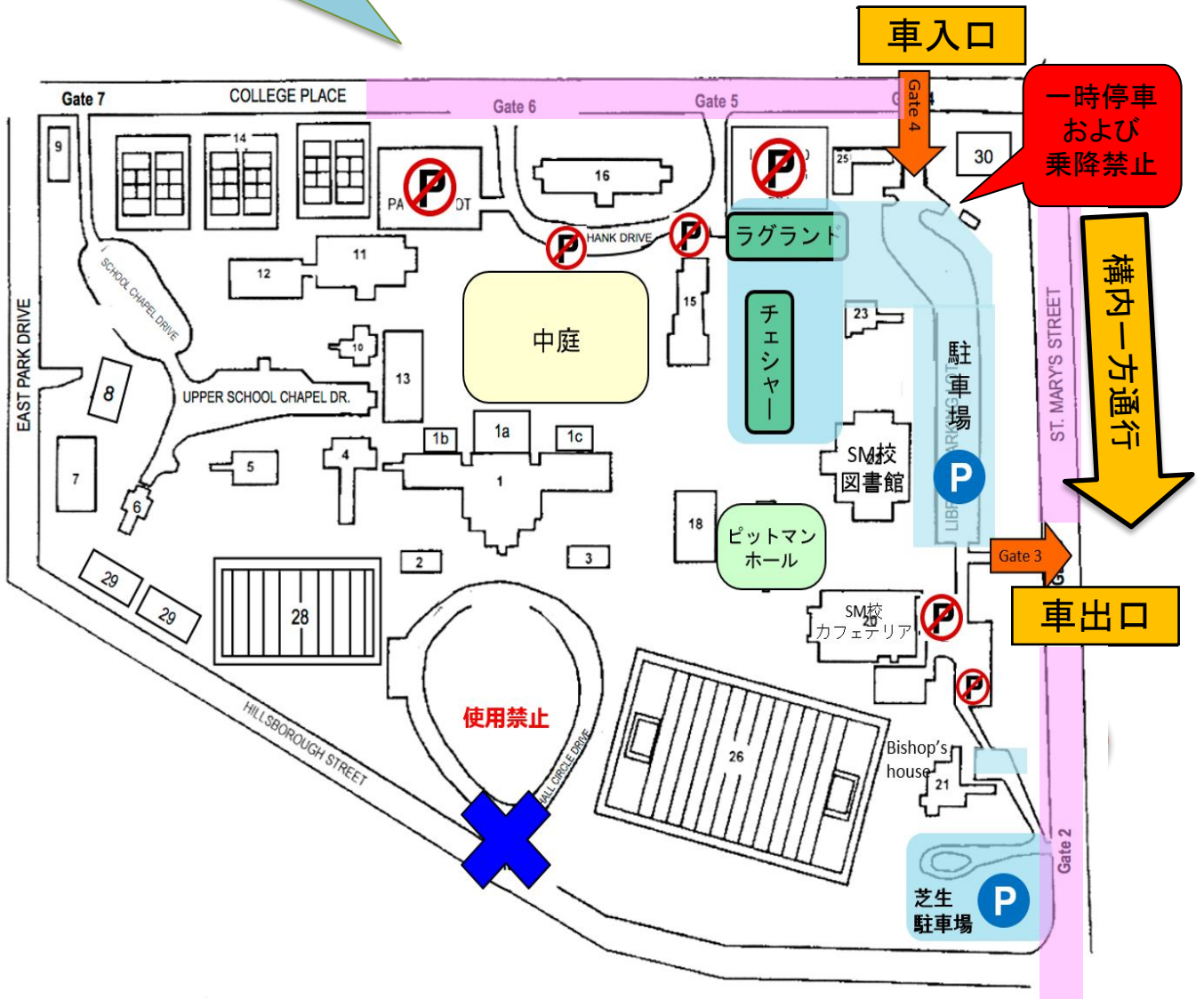
チェシヤ北口
(メインドア)

チェシヤ南口
(中庭ドア)

地階



登下校 および 学校内 立ち入りに関するルール



保護者証の着用

保護者の方は、必ず保護者証を携帯してください。
忘れた場合は、受付でビジター証を借り受け、着用をお願いします。

登下校

- ② 学校周辺に路上駐車して、子どもだけ降ろすことは禁止
- ③ ラグランド棟付近で乗降車のための一時停止禁止 (保護者の乗降も含む)
- ④ SM校構内は一方通行 (ゲート4 → ゲート3)